令和3年度　添田町第2期まち・ひと・しごと総合戦略　事業検証評価一覧

基本目標1　添田町への新しい「ひと」の流れをつくる

数値目標（KGI）	実績値（R3）（1月末時点）	委員評価	具体的な取り組み：事務局施策評価	施策	主要施策	成果指標（※値は基本的には単年度を示す）：指標	現状値（R1）	実績値（R3）	目標値 R5	目標値 R7	事務局評価		検証シート	担当課
①登録物件成立件数 3件	① 8件	KGI達成のために来年度も各種事業を推進すること	第1期総合戦略より継続している事業については、目標値を上回る。 第2期開始の事業についても令和3年度は実証実験などを実施しており、令和4年度以降に向けた取組へと加速させる。 KGIについては、現時点で達成可能と判断している。	（1）定住・移住対策の充実を図る	①移住・定住を推進する	移住定住総合支援	189件	151件	200件	200件	③	移住を希望する方にとっては必要な事業であるため、引き続き継続する。	1ページ	まちづくり課
						空き家・空き地バンク登録物件成立件数	5件	8件	3件	3件	③	空き家の利活用を促進するために必要な制度である。 リノベーション支援とも併せ、今後も継続する。	2ページ	
						サテライトオフィスの誘致	0社	—	1社	1社	③	本年度、ワーケーションの実証実験を実施した結果に基づき、事業精度を高めたものにすること。	3ページ	
						目的別リノベーション支援	0社	—	4社	4社	—	評価なし（期間内には制度化し運用を目指すこと）	4ページ	
②観光施設利用者数 100,000人	② 64,815人			（2）歴史文化遺産の継承と活用を図る	①有形文化財等の保存と活用を推進する	庭園公開イベント開催数	0回	—	1回	1回	②	担当課の方針通り。	5ページ	
				（3）観光の振興を図る	①民間観光プレーヤーを育成・確保する ②観光プロモーション活動を推進する ③観光施設等を効果的に利活用する	観光ガイド、体験プログラム件数	10件	14件	18件	24件	②	引き続き、臨機応変な対応を心掛けながら支援体制の充実を図ること。	6ページ	

基本目標2　添田町への新しい「しごと」の流れをつくる

数値目標（KGI）	実績値（R3）（1月末時点）	委員評価	具体的な取り組み：事務局施策評価	施策	主要施策	成果指標：指標	現状値（R1）	実績値（R3）	目標値 R5	目標値 R7	事務局評価		検証シート	担当課
①新規就農者数 4人（事業累計）	① 0人	KGI達成のために来年度も各種事業を推進すること	基本目標1の評価に同じ	（1）農林業の振興を図る	①担い手を育成・確保する	認定農業者数	22人	25人	25人	27人	③	本町の主要産業である農業においては、農業従事者の高齢化等が進み後継者不足となっており、担い手を確保や育成を行うことは重要である。	7、8ページ	地域産業推進課
					②付加価値の高い作物づくりを推進する	高収益型園芸用施設等の導入	0件	—	1件	2件	③	特になし。	9ページ	
						地域材利用推進（バイオマス）	19,000t	60,000t	26,000t	30,000t	①	学校建設に留まらず、コストバランスを考慮したうえで、公共施設の改修等が必要な場合、かつ木質化が可能な場合は積極的に木質化すること。	10ページ	
					③生産基盤の整備と強化を推進する	農地整備事業実施数	0地区	—	1地区	2地区	③	引き続き、地域内での事業参加同意を取得を目指すこと	11ページ	
						地域材素材生産量	12,000㎥	30,000㎥	16,000㎥	17,000㎥	③	処理能力が上限に達しているため、目標値の変更を行う。	12、13ページ	
②就林個別相談件数 30人	② —人			（2）商工業の振興を図る	①雇用の場を創出する	事業所数	316事業所	322事業所	318事業所	319事業所	③	創業を後押しすることは本町において重要な事業のため。	14ページ	
				（3）特産物の開発・ブランド化の推進を図る	①特産物の販路を拡大する ②特産物のブランド化を推進する	新規農産加工品数	0品	4品	2品	2品	③	第1期総合戦略より実施している事業である。 第2期より内容を見直し、支援に重点を置く。	15ページ	

基本目標3　結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標（KGI）	実績値（R3）（1月末時点）	委員評価	具体的な取り組み：事務局施策評価	施策	主要施策	成果指標：指標	現状値（R1）	実績値（R3）	目標値 R5	目標値 R7	事務局評価		検証シート	担当課
①子育て支援センター利用者数 1,440人	① 651人	KGI達成のために来年度も各種事業を推進すること	基本目標1の評価に同じ	（1）健康づくりの推進と地域医療の充実を図る	①妊産婦や乳幼児の健康づくりを推進する ②感染症を予防する	乳幼児健診受診率	90.1%	89.2%	95.0%	100.0%	③	法に基づく事務事業であるため継続する。	16ページ	保健福祉環境課
				（2）子育て支援の充実を図る	①相談体制の充実を図る ②仕事の子育ての両立を支援する	リユース利用者数	106人	41人	100人	100人	③	利用者のニーズは高く、今後も引き続き継続する。	17ページ	
					③子育て家庭を経済的に支援する ④児童の育成を支援する	児童館体験活動開催数	25回	15回	28回	30回	③	体験を通して自信や積極性を持たせること子供の成長には必要な事であるため、コロナ禍により今後も制限される可能性はあるが、継続して実施する。	18ページ	社会教育課
②保育所待機児童数 0人	② 0人			（3）学校教育の充実を図る	①幼児教育の充実を図る ②教育環境の充実を図る ③豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する ④多様な教育的ニーズに対応する	不登校の割合	4.0%	1.7%	2.5%	1.5%	③	学校生活においては様々な諸問題があるため、それに対応するため専門的な知識を有したSSWは必要である。	19ページ	学校教育課

基本目標4　安全・安心をベースに誰もが活躍できる場をつくる

数値目標（KGI）	実績値（R3）（1月末時点）	委員評価	具体的な取り組み：事務局施策評価	施策	主要施策	成果指標：指標	現状値（R1）	実績値（R3）	目標値 R5	目標値 R7	事務局評価		検証シート	担当課
①災害時被災者数 0人	① 1人	KGI達成のために来年度も事業を推進すること	基本目標1の評価に同じ	（1）防災・危機管理対策の充実を図る	①災害時の円滑な避難に備える ②自主防災力の向上を図る	自主防災組織数	4団体	5団体	8団体	10団体	③	コロナ禍により説明会や設置に向けた対面での話し合いが困難なことも多く、当初通りに進捗が図れなかったものの、令和5年度末までには8団体に設置を目指して継続する。	20ページ	防災情報管財課
②そえだ公民館利用者 25,000人	② 10,703人			（2）公共インフラの整備	①地域の公共交通を維持する	公共交通カバー人数（町バス及びデマンド型乗合交通利用者）	12,491人	8,604人	12,000人	12,000人	③	交通手段が脆弱な本町においては必要な事業であるため、引き続き継続とする。	21、22ページ	まちづくり課
				（3）地域共生社会の実現を図る	①社会参加と生きがいづくりを支援する	地域生活拠点の整備	0箇所	1箇所	1箇所	1箇所	③	法に基づく事務事業であるため継続する。	23ページ	保健福祉環境課
				（4）社会教育・生涯学習の推進を図る	①自ら求め、学び合う生涯学習活動を推進する	シニアパワーアップ塾参加者数	76人	51人	80人	85人	③	新規塾生の目標人数確保を目指しつつ、引き続き事業を実施すること。	24ページ	社会教育課
						公民館講座受講者数	82人	40人	100人	100人	③	特になし。	25ページ	
				（5）協働のまちづくりの推進を図る	①協働のまちづくりを推進する	みんなでまちづくり事業数	0事業	—	3事業	5事業	①	第6次総合計画の基本構想であり、町にとって最も重要な事業であるため。	26ページ	総合企画財政課
					②地域の実情に合わせたコミュニティ活動を支援する	地域運営組織（小さな拠点）形成数	0組織	—	1組織	3組織	③	地域運営組織の立ち上げは相当の時間がかかるものであり、引き続き根気よく地域住民との対話を重視しながら継続すること。	27ページ	まちづくり課

① 事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる
② 事業内容の見直し（改善）を行う（または、行った）
③ 今年度と同様に事業を継続する
④ 継続的な事業実施を予定していたが中止した
⑤ 当初予定通り事業を終了した
— 評価無し